ごみダイエット大作戦「生ごみの水切り編」

もやせるごみの約半分は生ごみです。その生ごみの半分は水分が占めています。水切りの徹底で、ごみを減らしましょう。

① 野菜等は皮をむいてから洗うなど、要らない部分は濡らさないようにしましょう。
《野菜や果物から出る生ごみは、天日乾燥すると軽くなります。》

② 三角コーナー（水切りネット等）には、水気のあるものだけを入れましょう。水気のないものは紙袋等に入れ余分な水分を吸わせないようにしましょう。
《三角コーナーやザルで一晩水切りをすると、重量１０％減量》

③ 三角コーナーには、できるだけ水がかからないようにしましょう。

④ 生ごみを出す前に、三角コーナーや水切りネットなどの生ごみを瓶の底等で押しつぶしたり振ったりして、「もう一絞り」を習慣にしましょう。
《水切りネットに入れて絞れば、重量２０％減量》

※ **ゴミ袋の中に水が溜まっていることのないようにご協力下さい。**

山形市ごみ減量推進課減量推進係
TEL ６４１－１２１２（内線６９９）